



2015年6月期 決算説明会資料
株式会社エンビプロ・ホールディングス



1. 会社概要
2. 市場環境
3. 決算概要
4. 2016年6月期 見通し

1.会社概要

会社概要



2015年6月30日現在

本 社	静岡県富士宮市山宮3507番地の19
代 表 者	代表取締役社長 佐野富和
設 立	2010年5月
グループ会社	連結子会社11社(孫会社含む)、持分法適用関連会社2社
従 業 員 数	単体22名(連結294名)



子会社	(株)エコネコル	静岡県 富士宮市	金属・プラスチックリサイクル及びリサイクル資源の輸出販売事業
	(株)3WM	愛知県 名古屋市	中古車・中古車部品等の輸出及び三国間貿易、物流代行事業 子会社 海外現地法人3社
	(株)クロダリサイクル	北海道 函館市	金属・プラスチック、家電等のリサイクル事業
	(株)しんえこ	長野県 松本市	金属・プラスチック、小型家電等のリサイクル事業 子会社 障害福祉サービス事業1社(株)エコミット)
	(株)E3	東京都 港区	再生可能エネルギー発電事業 子会社 太陽光発電事業2社
関連会社	(株)アビツ	愛知県 名古屋市	【持分割合49%】金属・プラスチックリサイクル及び自動車リサイクル事業
	(株)富士エコサイクル	静岡県 浜松市	【持分割合20%】家電リサイクル事業

グループ沿革



拠点



【流通拠点】

- ★ 鉄スクラップヤード(9箇所)
- ★ 非鉄倉庫(3箇所)
- ★ 自動車ヤード(2箇所)



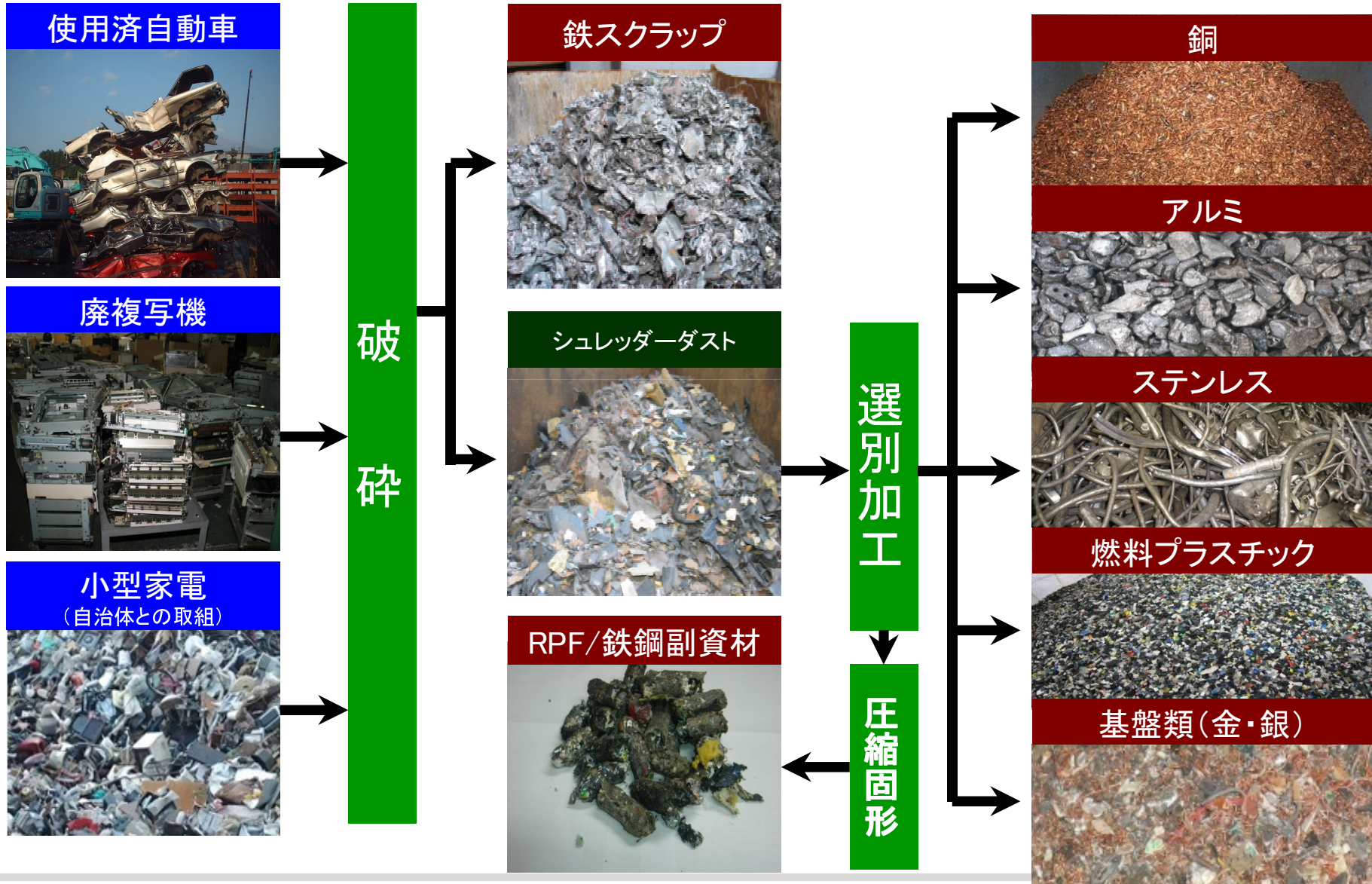
【加工拠点】(7箇所)

函館、松本、富士宮、清水、
浜松(2箇所)、名古屋

【海外拠点】

- 1 UAE現地法人(株)3WM海外子会社
- 2 チリ現地法人(株)3WM海外子会社
- 3 ウガンダ現地法人(株)3WM海外子会社
- 4 ホーチミン駐在事務所(株)エコネコル



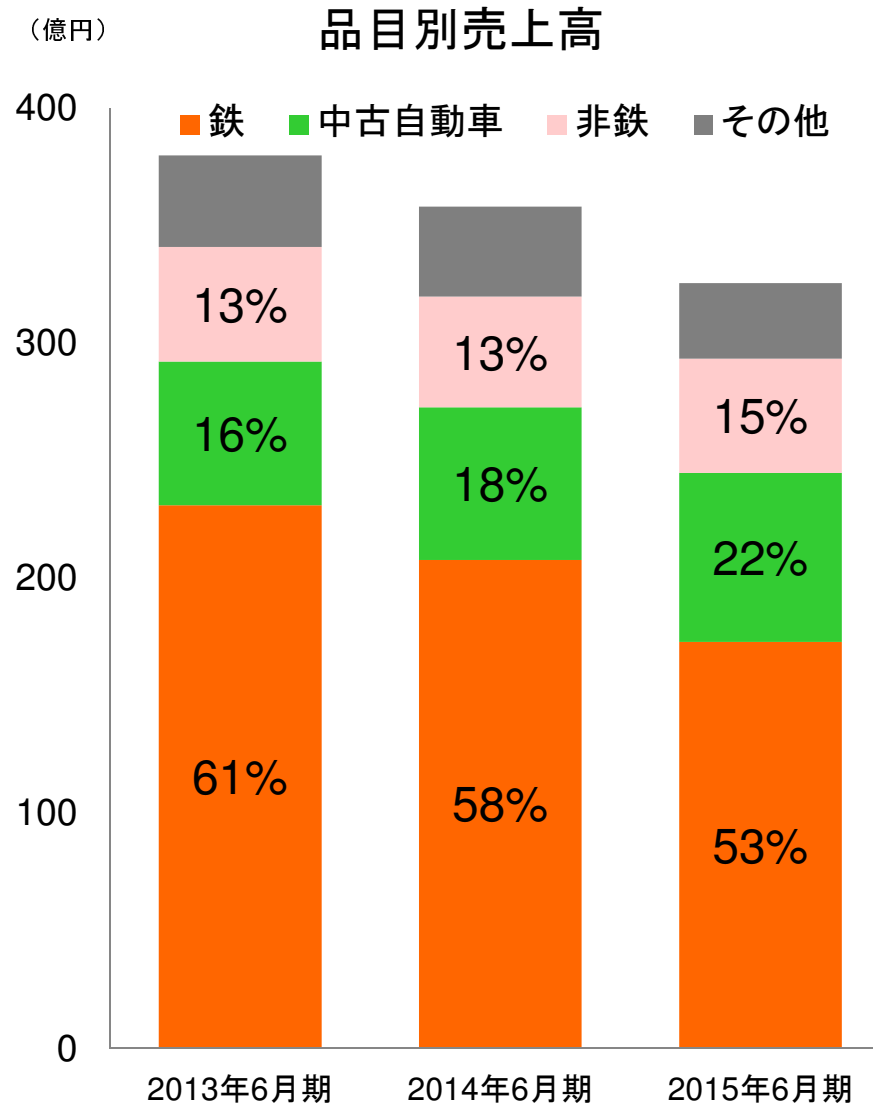
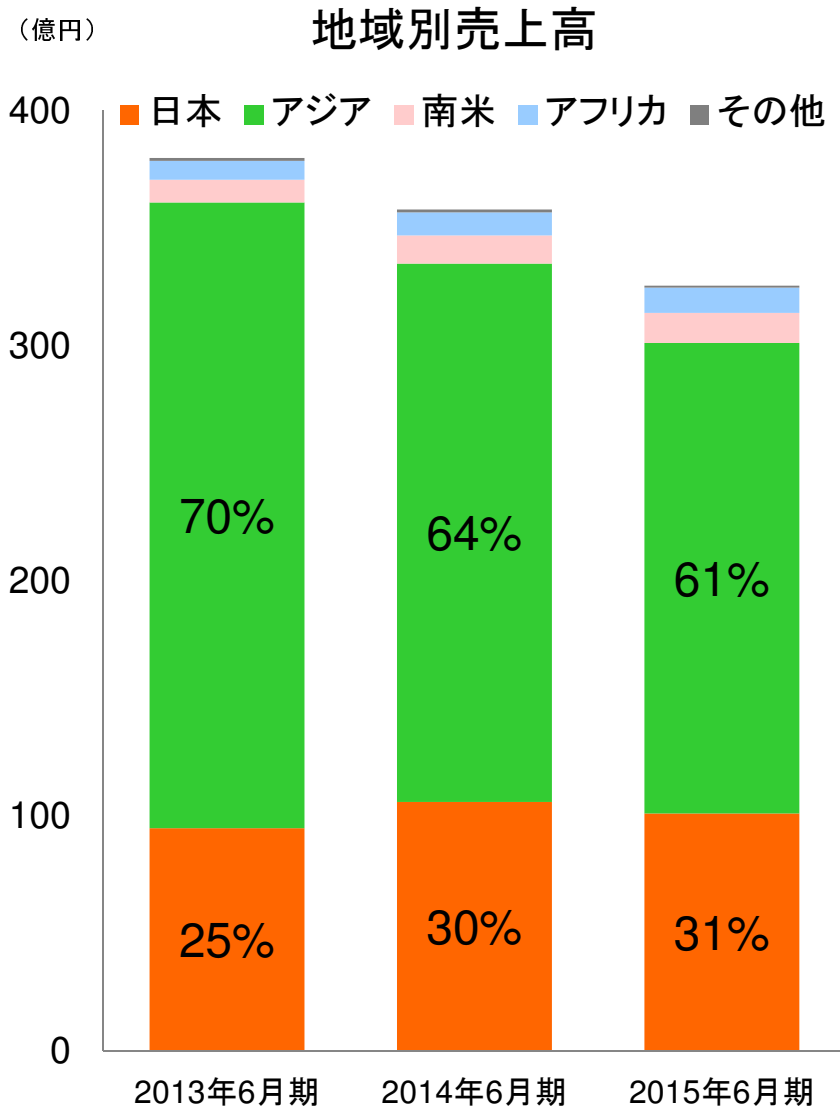




扱い商品例

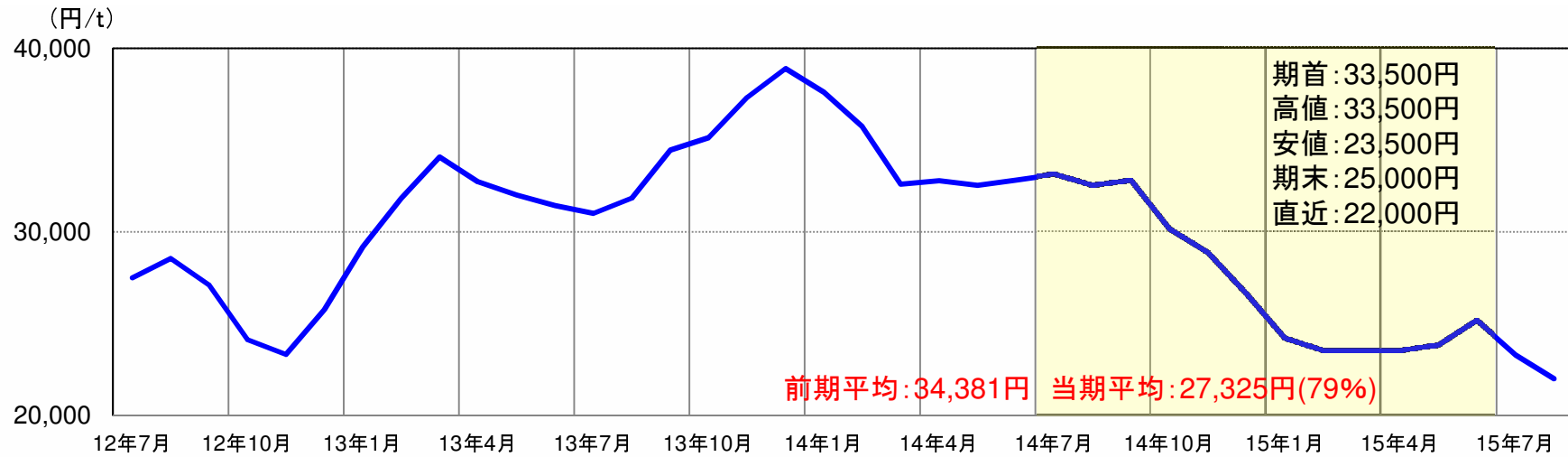


地域別売上高・品目別売上高

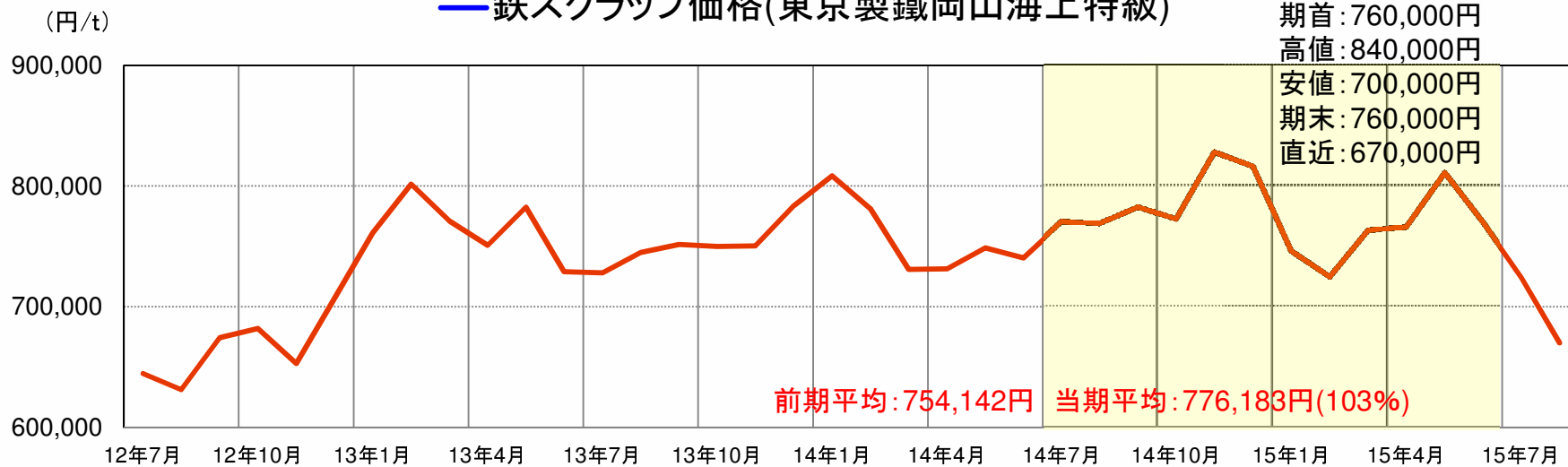


2.市場環境

相場推移①

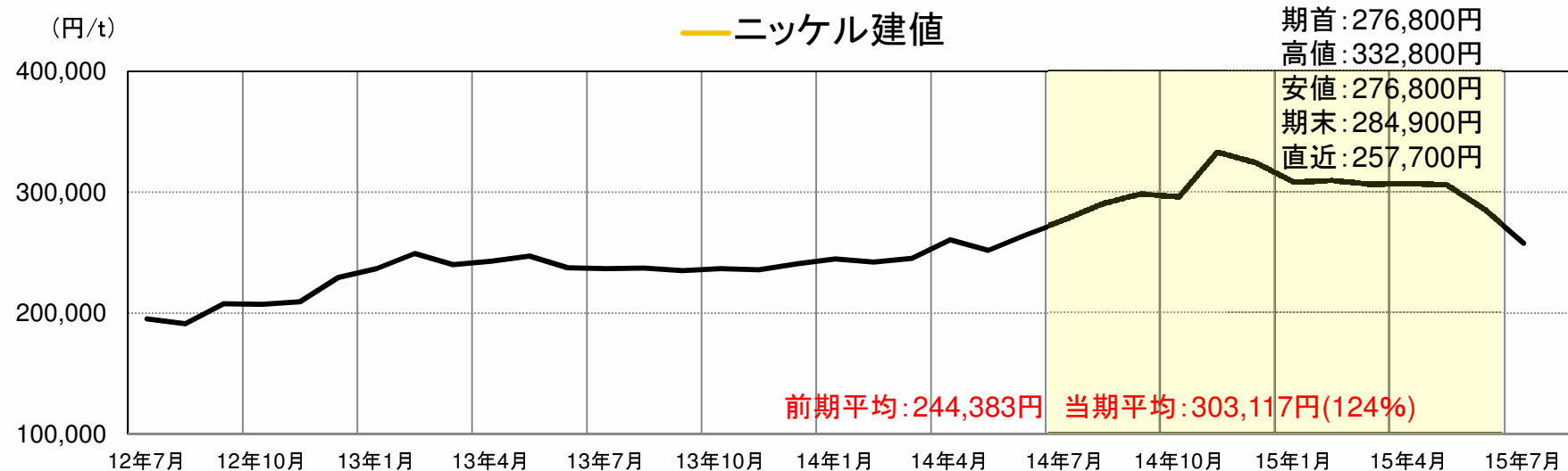


— 鉄スクラップ価格(東京製鐵岡山海上特級)



— 電気銅建値

相場推移②

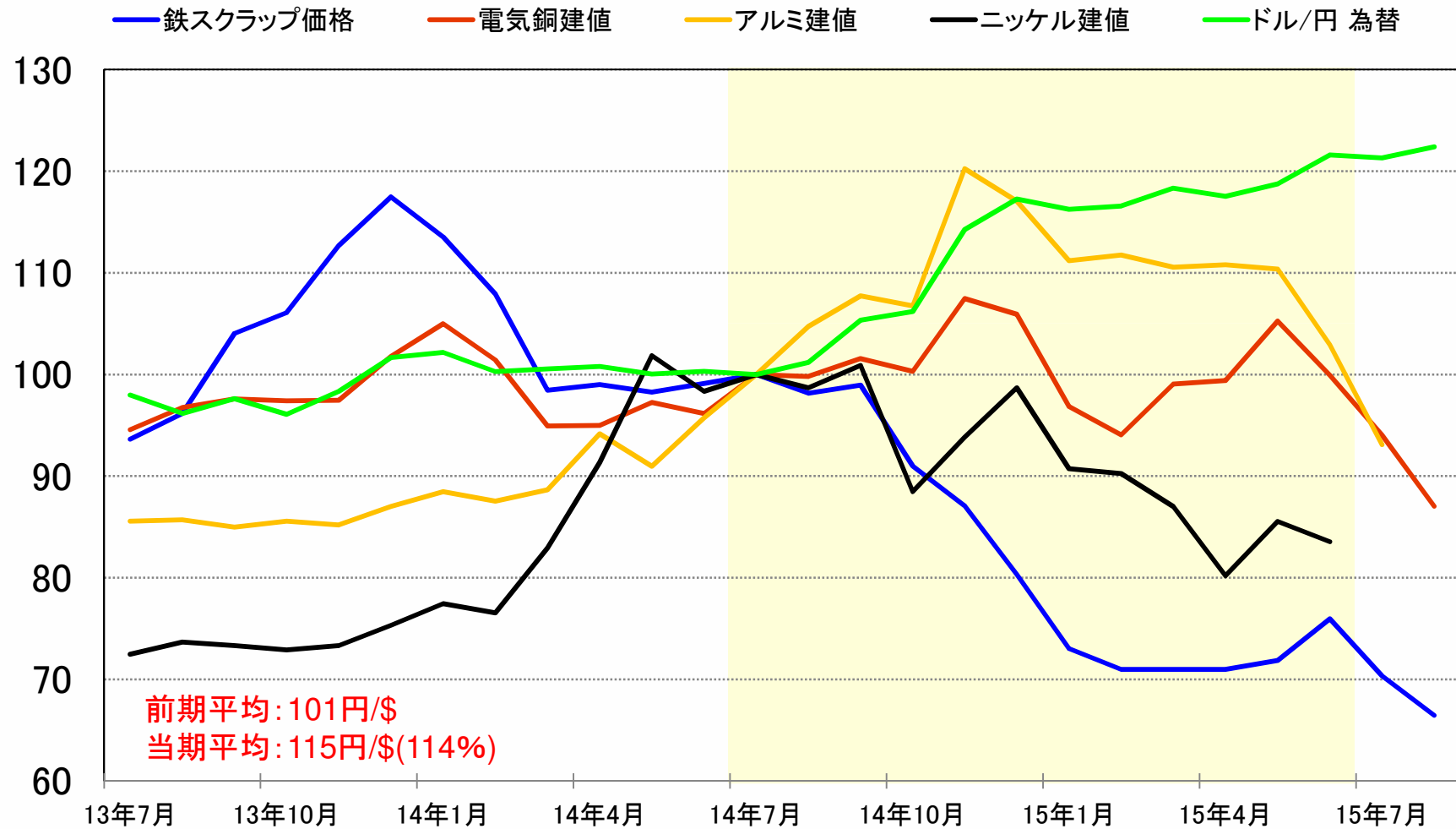


— アルミ建値

相場推移③



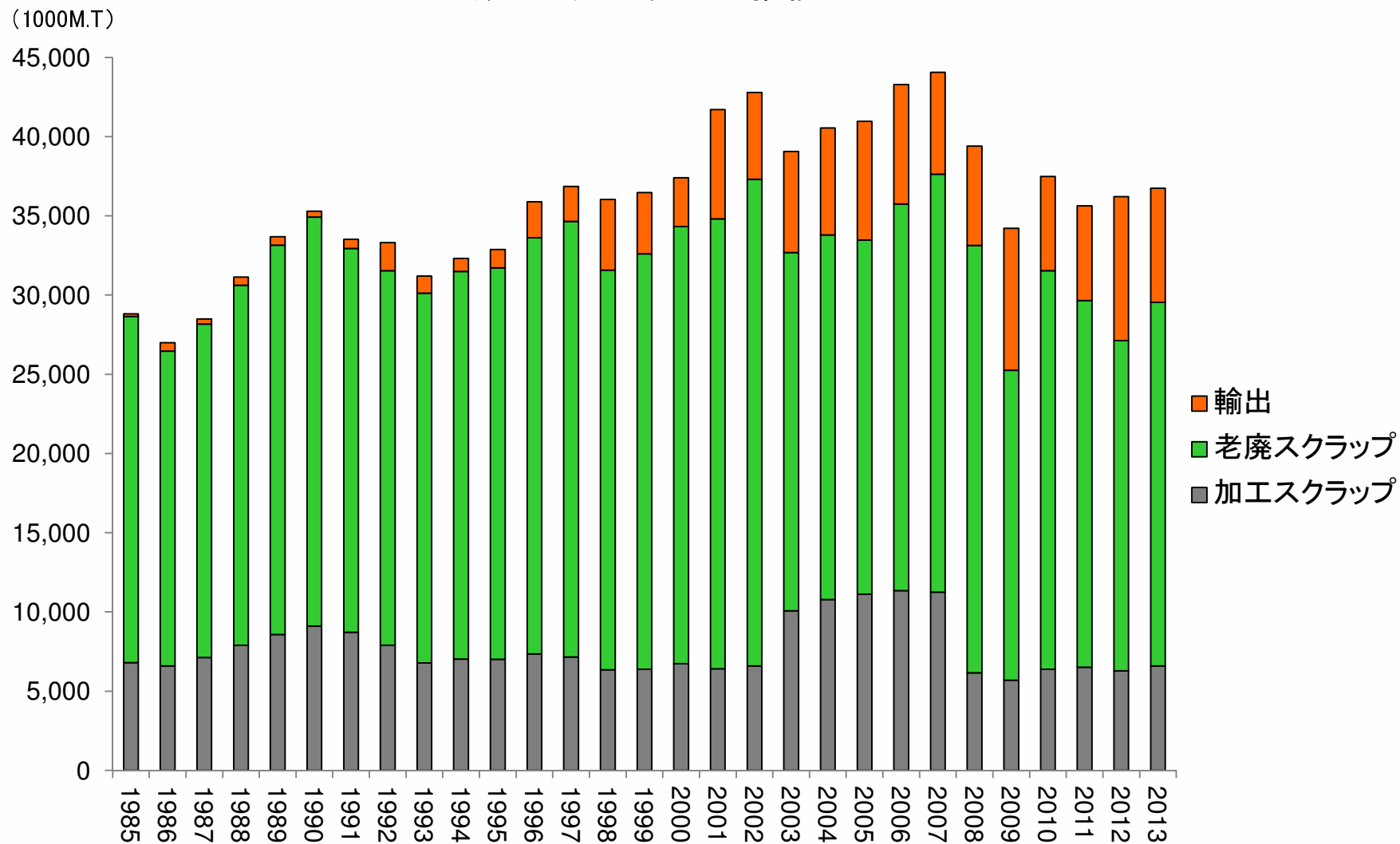
金属相場の推移 (INDEX推移 2014年7月を100とする)



国内鉄スクラップのマーケット①



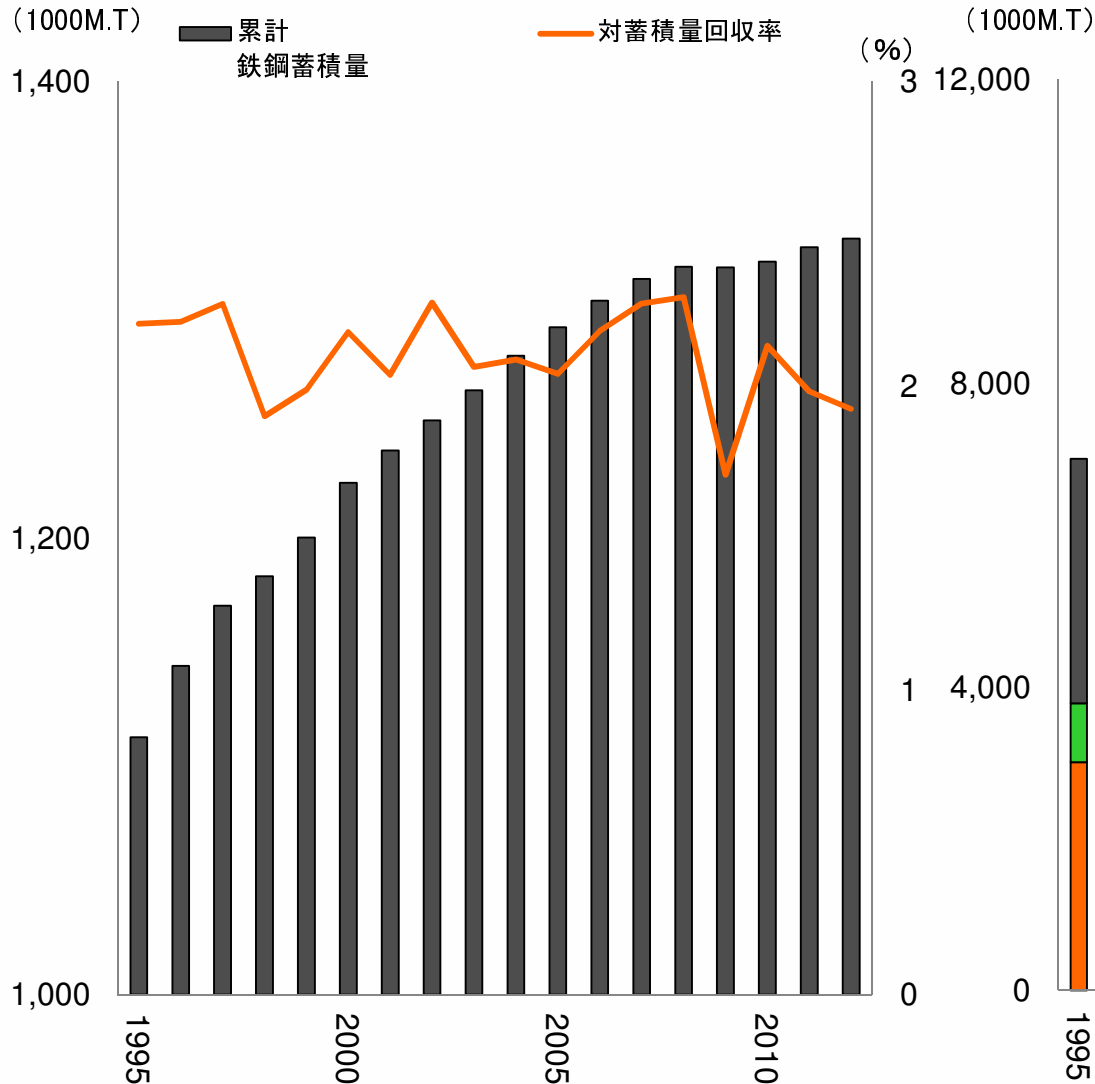
鉄スクラップ発生量推移



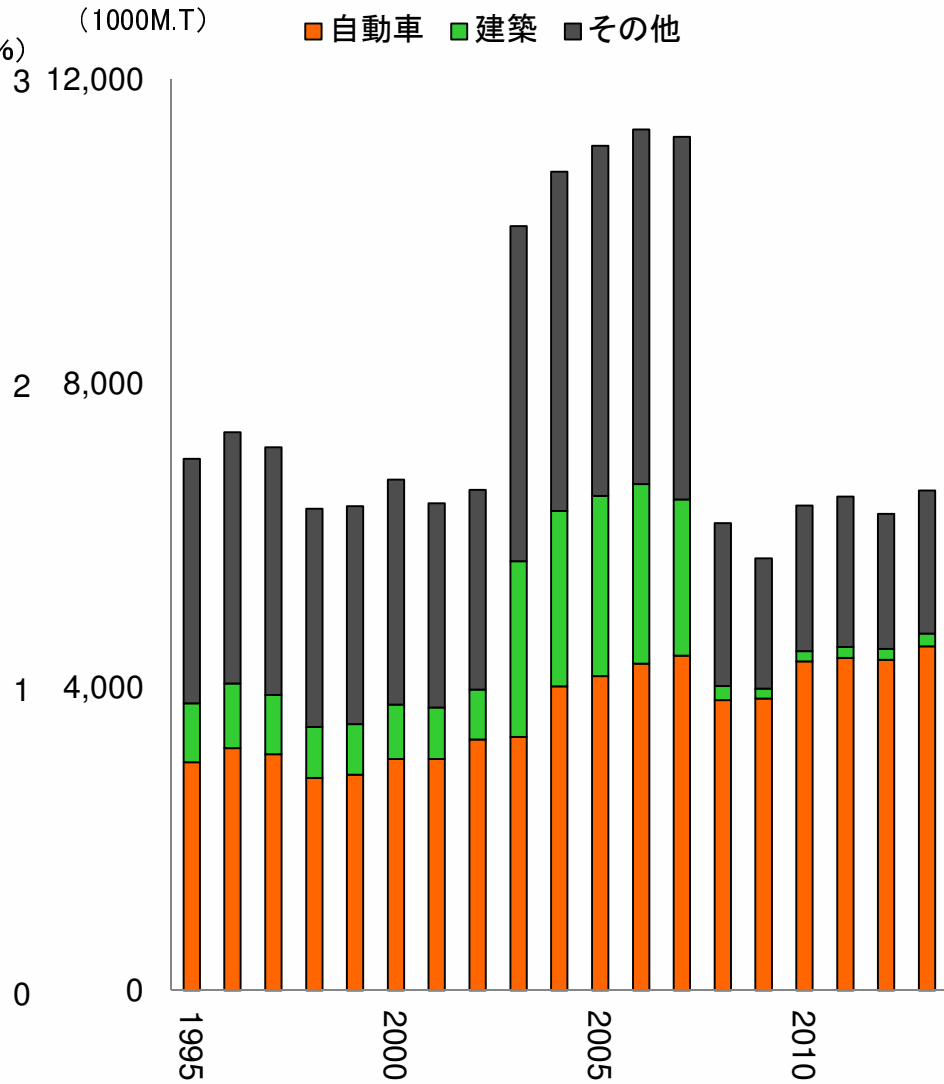
国内鉄スクラップのマーケット②



鉄鋼備蓄量と回収率推移



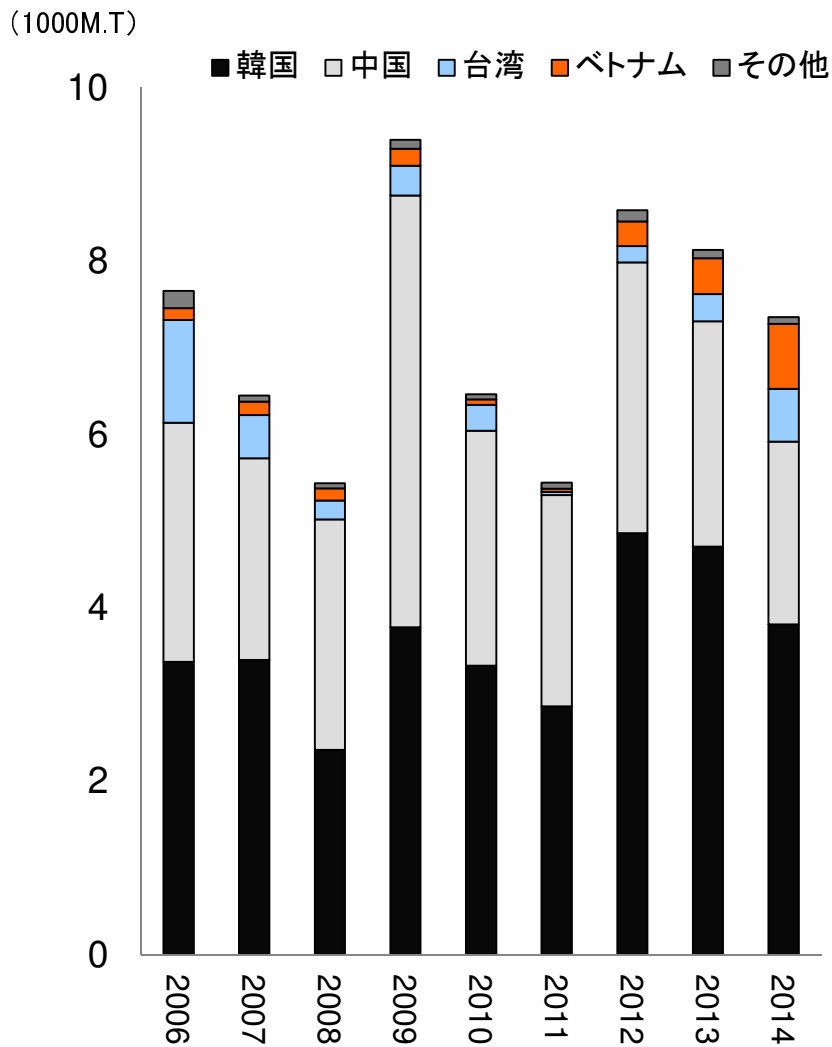
加工スクラップ発生量推移



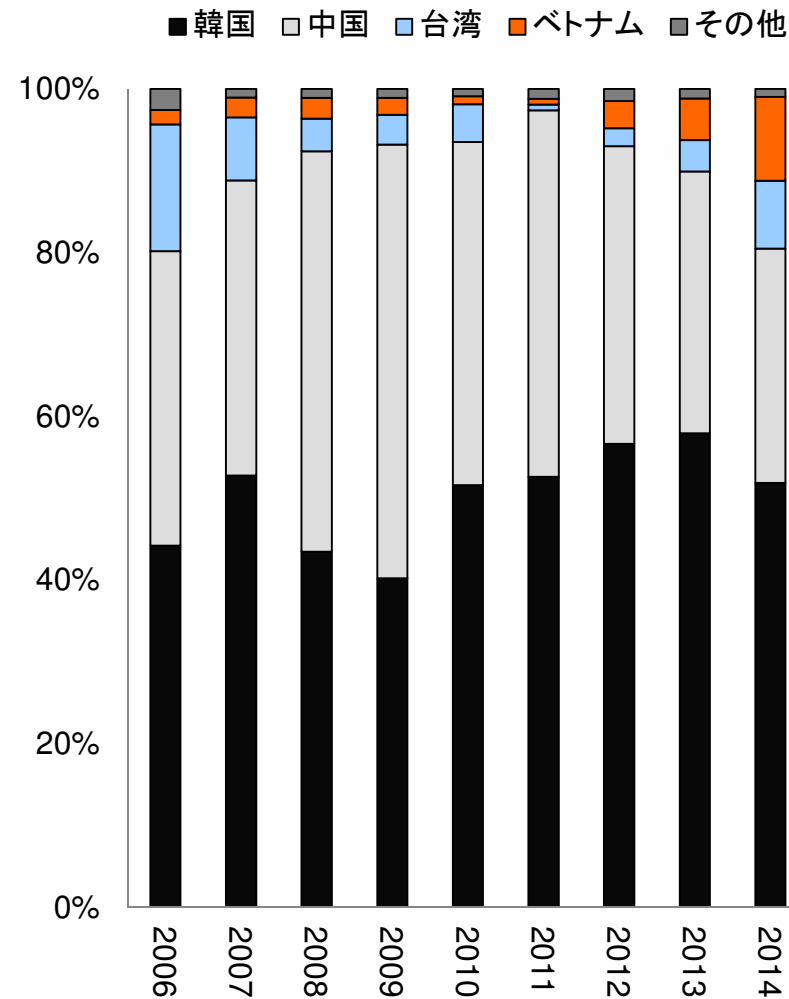
輸出鉄スクラップのマーケット



鉄スクラップ輸出量推移



鉄スクラップ輸出シェア推移



3. 決算概要

減収増益

- 鉄スクラップ相場の下落により販売単価が下落し減収。(売上に影響)
- 鉄スクラップ下落局面で資源リサイクル工場が不調。(営業利益に影響)
- 貿易取引の先売り契約が機能したこととコンテナ販売により利鞘確保。(営業利益に影響)
- ASRからの高炉向け鉄鋼副資材の製造・販売実施。(営業利益に影響)
- 非鉄スクラップの取り扱い量が増加。(営業利益に影響)
- 太陽光発電所の開発収益を計上。(営業利益に影響)
- 円安により為替差益が発生。(経常利益に影響)
- 持分法適用会社からの投資利益が前期に比べ減少。(経常利益に影響)
- 固定資産の売却益を計上。(純利益に影響)

その他トピック

- (株)エコネコル ベトナム ホーチミン駐在事務所開設(2015年2月)
- 包括業務提携契約締結
- 配当25円、配当性向23.6%
今後は、配当性向20～30%(最低20円)を目指す。

連結損益計算書概要



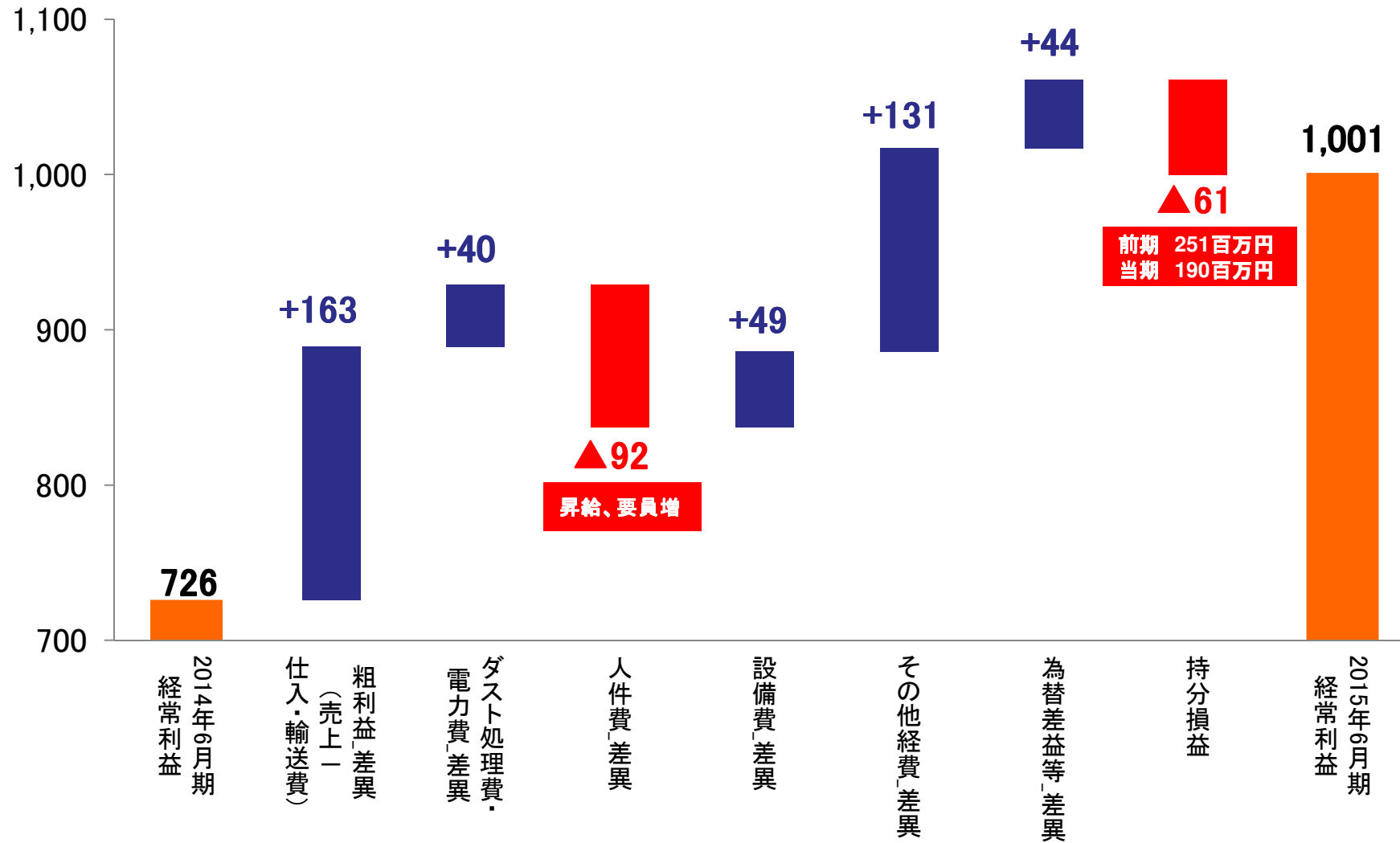
(百万円)	2014年6月期		2015年6月期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年比	
					増減額	増減率
売上高	35,786	100.0%	32,538	100.0%	▲3,247	▲9.1%
売上総利益	5,793	16.2%	5,783	17.8%	▲10	▲0.2%
営業利益	504	1.4%	744	2.3%	239	47.5%
経常利益	726	2.0%	1,001	3.1%	275	37.9%
税金等調整前当期純利益	790	2.2%	1,031	3.2%	241	30.6%
当期純利益	551	1.5%	685	2.1%	133	24.3%
償却前利益	1,324	3.7%	1,467	4.5%	143	10.8%
限界利益 ※売上－変動費	4,797	13.4%	5,020	15.4%	222	4.6%
純粹固定費	4,323	12.1%	4,209	12.9%	▲113	▲2.6%

※純粹固定費＝【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】－【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

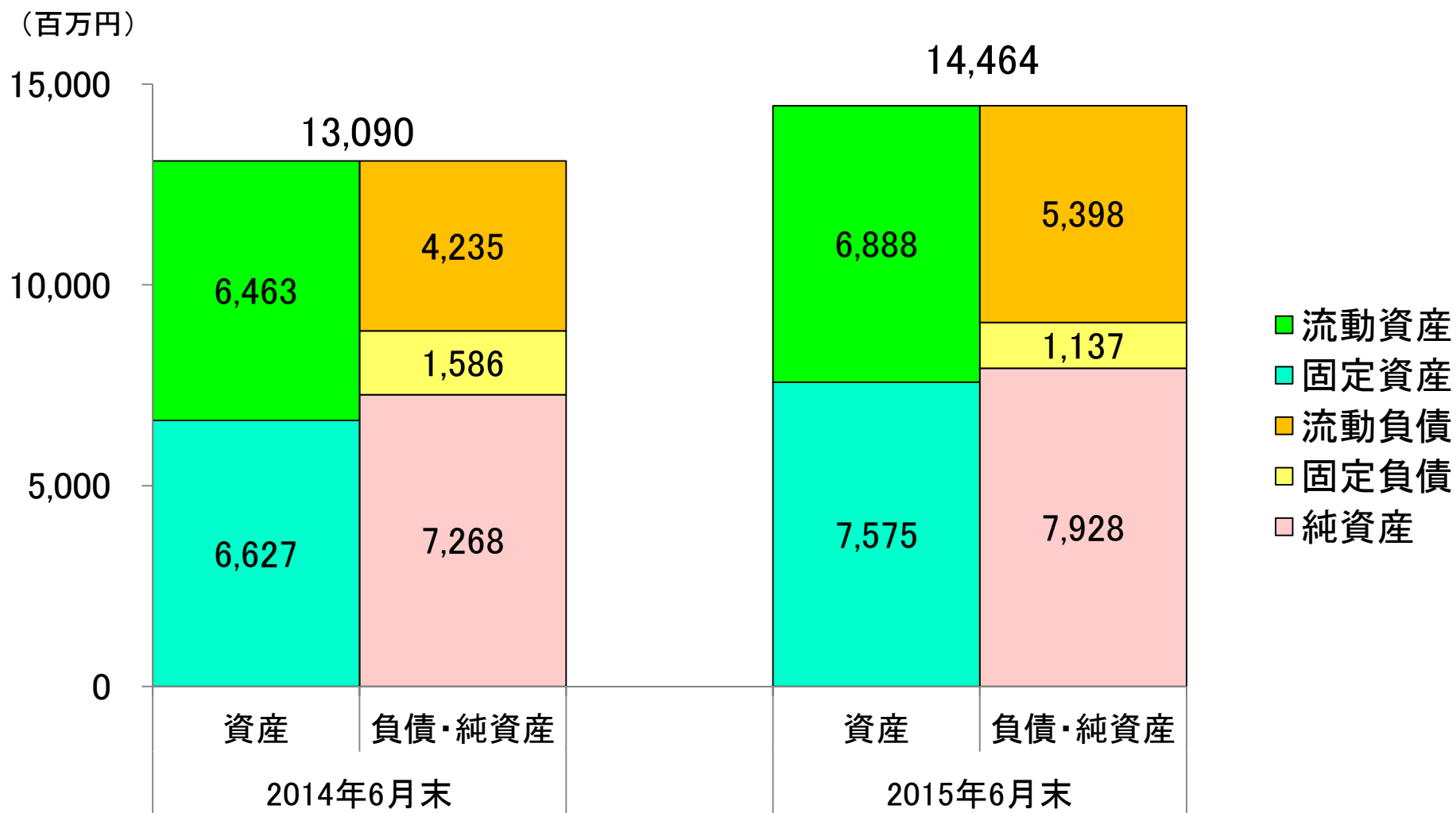
經常利益差異分析



(百万円)



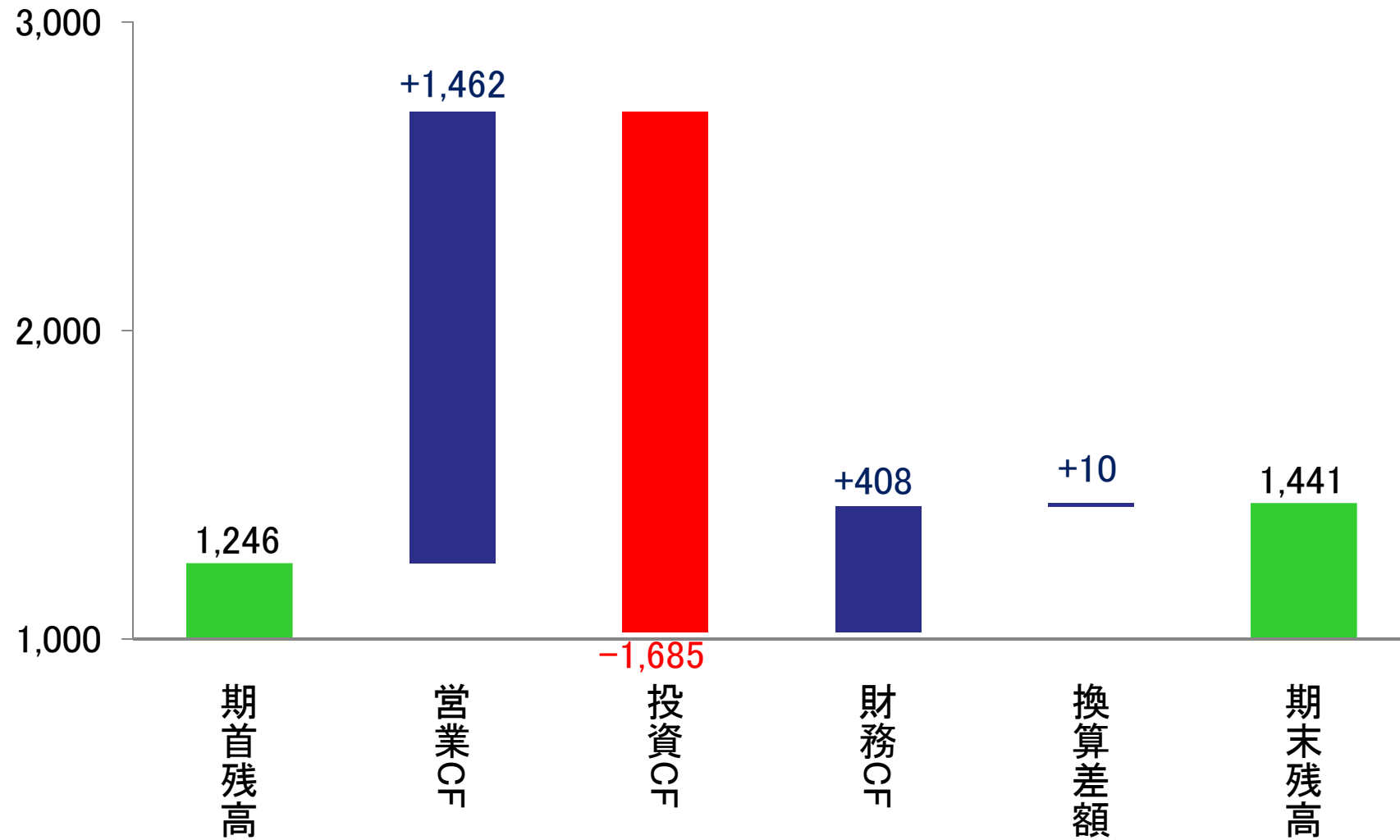
連結貸借対照表概要



連結キャッシュ・フロー計算書概要



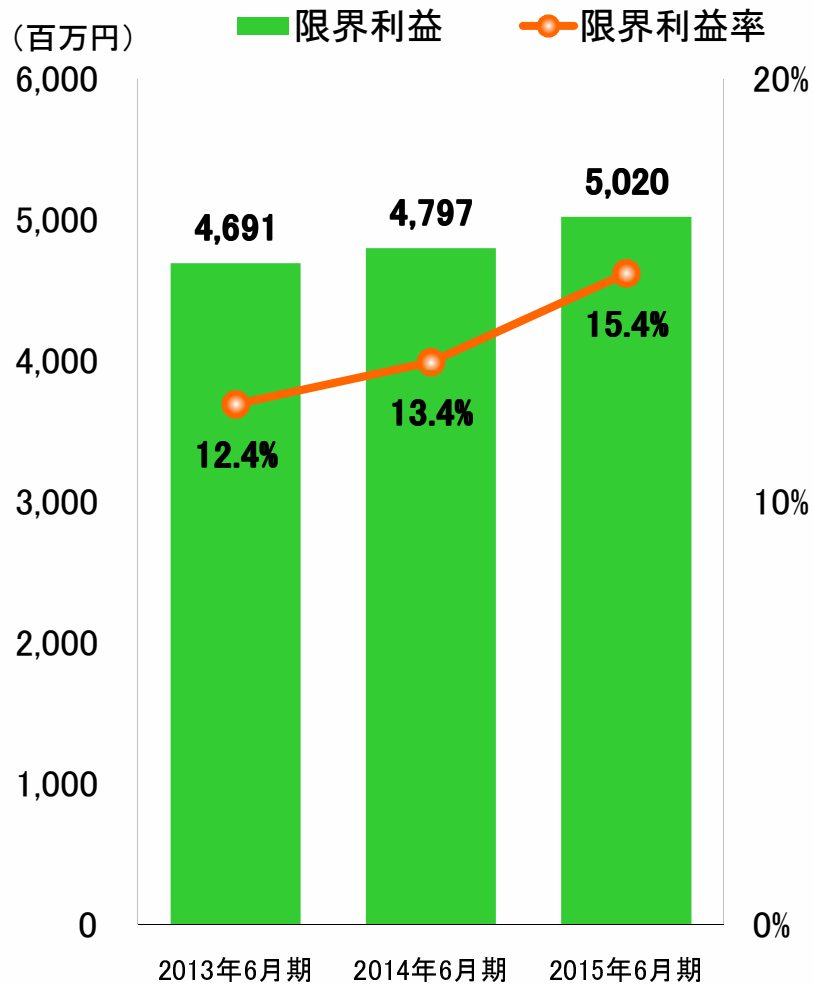
(百万円)



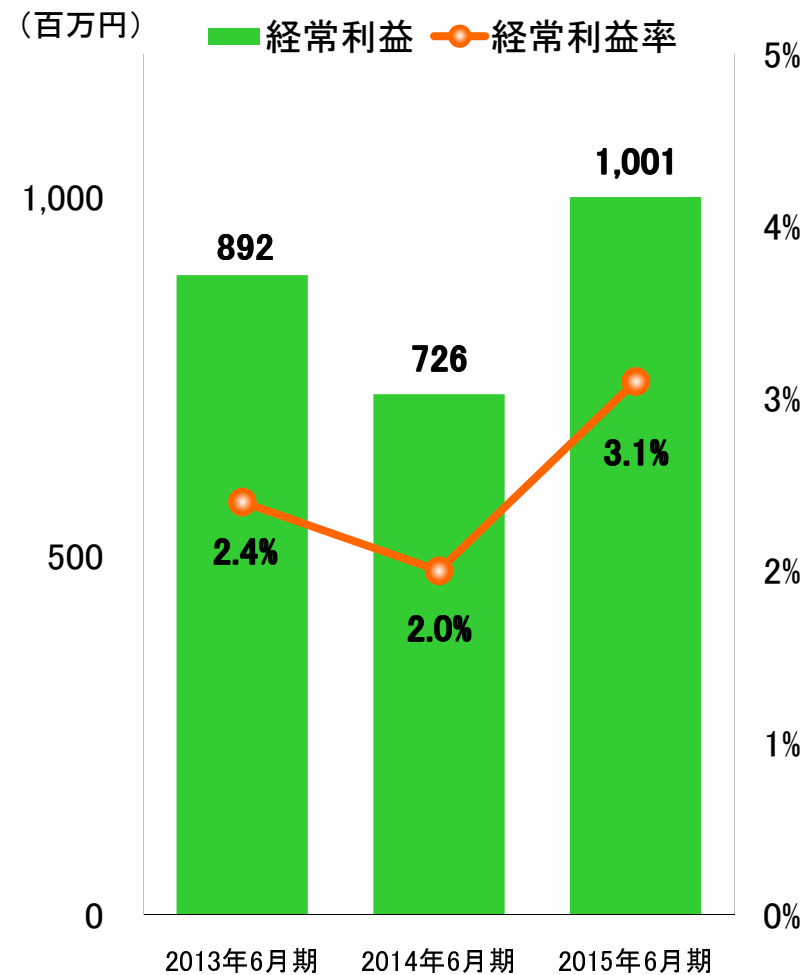
限界利益・經常利益



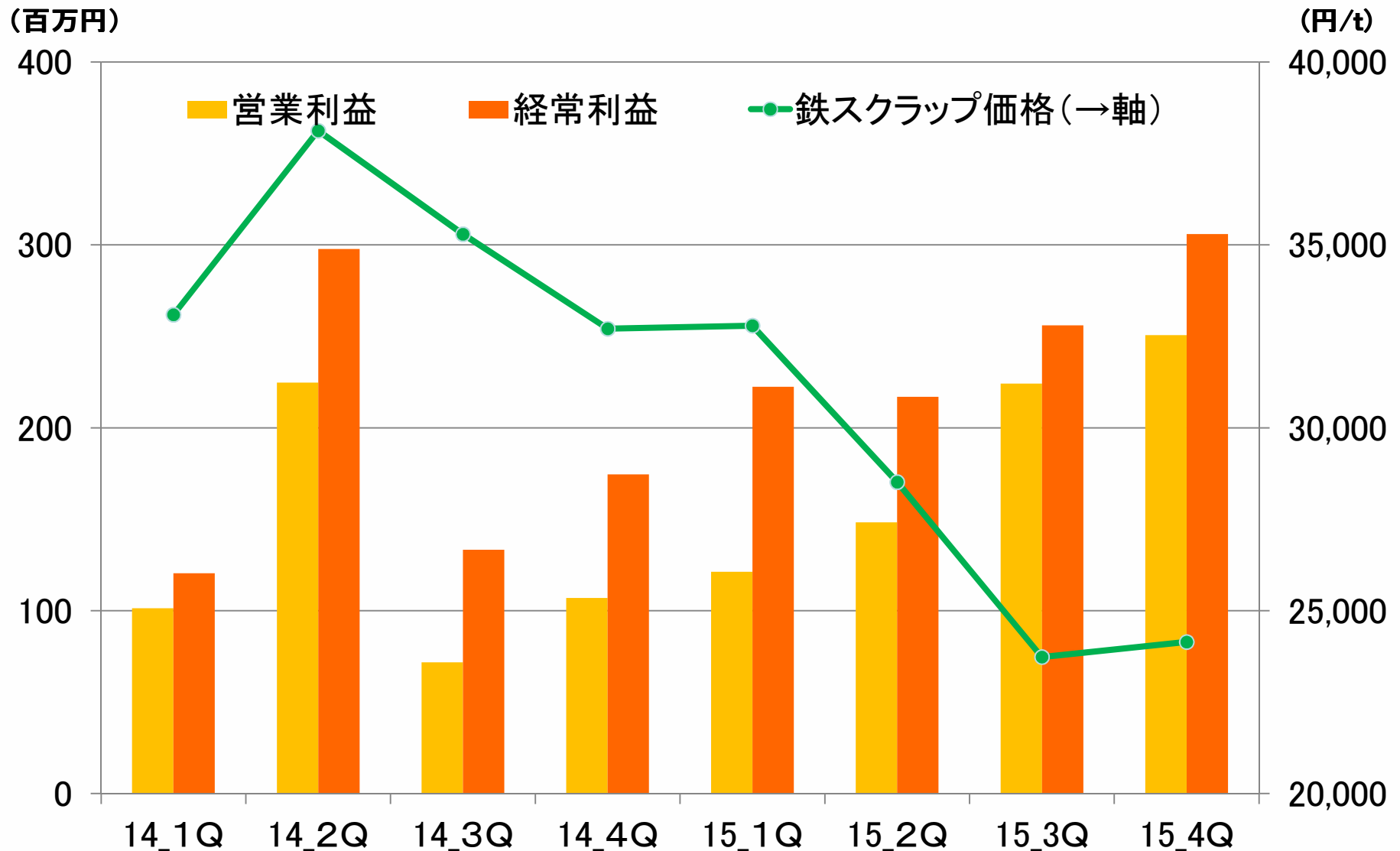
限界利益 ※限界利益=売上-變動費



經常利益



鉄スクラップ相場と四半期利益推移



4. 2016年6月期 見通し

2016年6月期業績見通し



(百万円)	2014年6月期	2015年6月期	2016年6月期		
	実績	実績	計画	増減額	増減率
売上高	35,786	32,538	34,852	2,313	7.1%
売上総利益	5,793	5,783	6,761	977	16.9%
営業利益	504	744	835	91	12.3%
経常利益	726	1,001	1,007	6	0.6%
税金等調整前当期純利益	790	1,031	1,007	▲23	▲2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	551	685	665	▲20	▲3.0%
限界利益	4,797	5,020	5,637	617	12.3%
1株当たり配当金(円)	15	25	25	—	—
配当性向	16.3%	23.6%	24.3%	0.7%	3.0%

2016年6月期の事業環境と取り組み



事業環境

- 米国の利上げ観測による新興国からの資金流出
- 中国経済の不透明感及び商品価格の下落
- 国内景気回復の停滞

今後の取り組み

- 動産買取・処分ワンストップサービス
- B to Cビジネス（もったいないBOX、片づけ隊）
- 焼却灰からの金銀滓回収
- ASRからの電炉向け鉄鋼副資材の製造・販売
- (株)クロダリサイクルでのASR再資源化ライン設置
- 太陽光発電所の開発推進
- 鉄スクラップ及びステンレスのコンテナ販売強化
- 海外事業展開の促進
- M&A 東洋ゴムチップ(仮称)
- 業務提携
- 新規事業の開発(自動車修理アプリ事業)

ご清聴ありがとうございました。

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社エンビプロ・ホールディングスの現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

【本資料及びIRに関するお問い合わせ先】

株式会社エンビプロ・ホールディングス 経営企画部

TEL (0544) 58-0521

URL <http://www.envipro.jp>